

第47回水の祭典久留米まつり(本祭)における 熱中症対策について

8月3日(金)、4日(土)の2日間、今年で47回目を迎える「水の祭典久留米まつり」が開催されます。

今年の夏は全国的に記録的な高温が続いており、8月4日の本祭においても高温となることが予想されるため、下記のとおり熱中症対策を実施します。

また、昼間のイベントについては、日中の最も気温の高い時間帯の実施となるため、一部プログラムの変更についての検討も行います。

1. 水の祭典本祭(8月4日)における熱中症対策

(1)温度を下げる対策

- ・パレード参加者の待機場所(明治通り)において、散水及び水幕(20m×4本)を実施
- ・六ツ門交差点から日吉町交差点の間で、消防ホースによる散水を実施
- ・明治通りに大型ミストファンを4台設置
(六ツ門交差点、日吉町交差点、東町4丁目交差点、千歳通り交差点)
- ・ダンスフェスティバル会場(東町公園)に小型ミストファンを1台設置

(2)日射や暑さを避ける対策

- ・パレード出発点付近に日よけテントを4張設置
- ・ダンスフェスティバル会場に日よけテントを2張ずつ設置(東町公園、六ツ門南)
- ・パレード受付後、出発までの道路上での待機時間を短縮

(3)その他

- ・出発地点に救護所を増設(全6箇所)

2. 熱中症のリスクが高いと判断した場合、本祭の一部プログラムを変更して実施します

○プログラム変更内容

最も気温が高くなる時間帯のプログラム(13時～17時)を中止します。

- ・オープニングセレモニー
- ・パワーストリート(パレード部門、停止部門(ダンスフェスティバル))

※太鼓競演会、一万人のそろばん総踊り、グランドフィナーレについては、実施します。

○プログラム変更の際の決定日時及び周知方法

8月3日(金)に天気予報等を考慮の上決定し、14:00にぐるめ水の祭典振興会、久留米市、(公財)久留米観光コンベンション国際交流協会の各ホームページでお知らせします。

参加団体の皆様へは、別途電話等でご連絡します。